

安全パトロールの記事が掲載されました



協 建 協
川 支 部
澁 川 支 部

改善点などを報告

16年度安全パトロール

群馬県建設業協会 澁川支部 16年度の第1回安全パトロールを開催した。当日は、厚生労働省前橋労働基準監督署の瀬下馬具支部澁川分会（齋藤満産業安全専門官や澁川隆行分会長）は22日、2地区公共工事安全対策推

進協議会の後藤剛会長

（澁川土木事務所次長

のほか、管内の出先事務

所と市町村の職員も参加

し計9カ所を見回った。

パトロールは4班に

分かれ◇赤城・北橋地区

◇子持・小野上地区◇澁

川市・伊香保地区◇榛東

村・吉岡町地区の現場

を点検。その後、支部会

館に戻り、それぞれの班

からパトロールの報告が

行われた。本年度からパ

トロールの実施方法を変

更し、現場での講評を始

めた。現場代理人を交え

て、安全掲示板や消火栓

の点検、足場などの危険

箇所を確認した。講評で

るを指摘していたら



後藤会長



瀬下産業安全専門官



設楽安全委員長

は、点検結果をもとに現

場代理人と意見を交わ

し、改善点などを報告し

た。

出発に先立ち、設楽安

全委員長は「危険が伴う

公共工事では、安全に仕

上げるのが、要求され

ている一つで大事なの

と。自分たちの生活を守

るためにも、怪我なく、

事故なくやるのが大

事。パトロールを通して

自分の会社でのパトロー

ルだけでは発見できない

危険箇所や他が取り組ん

でいる安全対策などに気

づくチャンス。パトロー

ルを受ける側もする側

も、良いところ悪いところ

を指摘していただいて

は、嬉しいと思

う」と述べた。

群馬建設新聞(2016年7月28日)に掲載



安全パトロールのようす

お互いがレベルアップで

きる安全パトロールにし

てほしいと思

う」と述べた。

弊社の社長も参加した
安全パトロールの記事が
群馬建設新聞に掲載されました。

瀬下産業安全専門官
は「今年に入って県内の
労働災害が増えてきてい
る。転倒災害防止に限ら
ず、労働災害を防止する
上で整理整頓が重要にな
る。パトロールの中でよ
く見ていただければと思
う」とあいさつした。

後藤会長は「よりみん
なのスキルアップができ
るような安全パトロール
にしていただければと思
う」と述べた。